



## SUPER GT 2018

# #1 KeePer TOM'S LC500 予選9位から粘りの走行! 確実にポイントゲット!

第2戦 5/3(木・祝)4(金・祝) 富士スピードウェイ

豪雨の影響で、予選は一発勝負。  
9位でのスタート。

極寒の開幕戦岡山大会から約3週間、初夏を思わせる天候の下、SUPER GT第2戦、ゴールデンウイーク恒例の富士500kmレースが静岡県の富士スピードウェイにて開催された。

しかし、2日(水)の夜中から3日(木)の朝方まで降り続いた豪雨の影響で、午前中に行われる予定のフリー走行とサーキットサファリが中止になり、予選の方式もQ1、Q2のノックアウト方式から20分間の一発勝負となった。

予選にはエースの平川亮選手がステアリングを握ったが、やはりウエイトハンデは重くのしかかり、さらにアタックラップにラップタイムの遅いマシンに詰まってしまい万事休す。結果的にはウエイトハンデが重いマシンの中では最上位であったが、9位という不本意なポジションからのスタートとなってしまった。



序盤先行を許すものの、順位を上げて6位まで浮上!

迎えた決勝日、若干風が強く吹くものの朝から好天に恵まれ55,000人の大観衆が見つめる中、500km、110周のレースがスタートした。

今回は2回のピットストップがあることからエースの平川選手がスタートのステアリングを握る。序盤はウエイトハンデの軽いマシンに先行を許すつらい戦いが続くが、徐々にペースを上げ、22周目には順位を回復しスタートポジションに戻した。

35周目に予定どおりピットイン、タイヤ交換と給油を行いドライバーをニック・キャシディ選手へと交代しレースを再開した。

全てのマシンがルーティーンのピットインを終了した時点では、順位を8位に上げ、さらにペースアップ、43周目の1コーナーではジェンソン・バトン選手がドライブする100号車をパスし、7位まで順位を上げ、さらに前に行く8号車NSXをテールツーノーズで追い続け、45周目のレクサスコーナーでNSXのイン側に飛び込みオーバーテイク、6位に順位を上げる。

74周目ルーティーンピットイン、タイヤ交換と給油を行い、ドライバーを再び平川選手へと交代し、110周のゴールを目指す。



我慢の走行で、  
ポイントを確実に抑える!

最終スティントン終了時点でも6位の順位をキープして、さらに前を狙うKeePerであったが、思ったほどペースが上がらず我慢の走行が続く。

残り2周のところでGTRに抜かれ、最終順位は7位となってしまったが、22kgのウエイトハンデを課せられながらも確実にポイントを稼ぐことができたレースであった。

シリーズランキングもLEXUS勢のトップタイの4位にて、5月19、20日に行われる、KeePer技研の地元レースである鈴鹿大会に挑む! (記事/TOM'S渡辺一郎)



キリトリ 線

## 『クルマを「きれい」にする美学 KeePer』が、IN通信社より出版されました

### 『クルマをキレイにする「美学」KeePer』プレゼント申込み書

もう何ヶ月か前のことですが「ラジオ日本のインタビュー番組に出演しませんか」とお誘いを受けました。私は今、キーパーの宣伝になることなら何にでも出演することを基本的なスタンスにしているので、二つ返事でOKしました。

それで、その番組に出たのですが、その番組のパーソナリティーが「鶴崎靖夫(つるまき やすお)」氏という方で、後で聞いたらもう80代とのこと。お歳の割には若いエネルギーなイメージでした。お話を聞くと、この番組はもう何十年も続いている、すでに8,000人の方が出演されていて、その中に超有名な人もたくさんいらっしゃる。そんな番組に呼んでいただき、大変名誉なことでうれしかったのですが、その鶴崎氏が「あなたの会社とビジネスモデルは非常に面白い」と言って「もっと深くインタビューして、君と会社のことを本に書きたい」。そう、おっしゃいました。

しかし、中小企業の社長をまるで偉人伝のように書いてお金をする「よいしょ本」ビジネスがあることも知っていたので「私自身のことには触れず、客観的に会社のことやKeePerのビジネスのことを書いていただけるのでしたら…」と、それまでにたくさんの本を書いていらっしゃる鶴崎氏を信じて、書いていただくことにしたのです。

インタビューにはかなりの時間をかけ、鶴崎氏とそのチームの方々

はKeePerとKeePer技研(株)を調べ上げ、私のブログも相当量読んでくださり、実によくKeePerと会社、そのポリシー、ビジネスモデルをご理解いただき、私がたぶん自分で書くより、よっぽど客観的によく書いていただきました。大変長い時間を使って、私自身がびっくりするほど正確に分かりやすい文章にしていただきました。もちろん、事実として違う部分は修正し、考え方に関わる微妙な違いは特にこだわって、修正すべき点は修正させていただき、本が完成しました。

題名は「クルマをきれいにする『美学』KeePer」(IN通信社)。

会社を創った張本人ですから、私自身についても多少は書いてありますが、決して「よいしょ本」にはなっていないはずです。4月16日から全国の本屋さんの店頭に並び、販売されています。

発売に伴って、会社としても相当数の冊数を購入しましたので、キーパータイムズの読者の皆様に、普段のお礼の意味を込めて、先着1,000名様に「クルマを「きれい」にする美学 KeePer」を無料で差し上げたいと思います。

この申込書に必要事項を書き込み、FAX:0562-45-6208にお送りください。(当選は、発送をもって発表に代えさせていただきます。)

KeePer技研株式会社 代表取締役社長 谷 好通

クルマを  
「きれい」にする美学  
**KeePer**  
日本人特有の国民性が生んだ高性能カーボーティング

鶴崎靖夫  
Yasuo Tsurusaki

お客様が喜ぶと、私もうれしい。

「顧客満足」と「従業員満足」の同時に実現が、技術と品質を高める!  
KeePer技研のビジネスモデルと「キーパーコーティング」の秘密を探る。

IN通信社 定価 本体1,800円(+税)

先着1,000名様にプレゼント!

FAXにてお申し込みください  
KeePer技研株式会社  
**FAX:0562-45-6208**

貴社名	店舗名・ご担当者名	
納品先住所	〒	—
TEL	FAX	